

市立中央病院の今後はどうなる？

西宮市立中央病院は長らく赤字が続いており、その改善策が求められています。さらに建物の老朽化や立地の不便さも指摘されており、移転も含めた建て替えの検討もされています。

西宮市はこの間、今後の中央病院の在り方を検討するとして、昨年11月に「西宮市立中央病院移転整備等検討委員会」に方向性の諮問をしていました。当初、答申予定は今年の3月でしたが、審議の時間が足りないというところで今年の9月1日に答申書が提出されました。その中では公立病院の重要性とともに経営の改善策を講じることが記述されています。一部議員からは赤字であればつぶせという声もある中で、日本共産党議員団は「移転も含めて公立病院の存続をすべき」という立場で関わっていますが、市は今年中に方向を決め、その後市民の意見も聞いて来年3月までに方針を最終決定するとしています。

メダカ通信 49回



この暑さでベランダのメダカの容器の水が時々高温になっていることがあります。生まれたばかりの子メダカは耐えられずに死んでしまうのか、いなくなっていることが・・・しかし、ある程度成長するとぬるいお風呂くらいの温度でも逞しく生きています。人間は冷房などに慣れると汗腺が退化し環境順応できなくなるらしいですが、早く温暖化を食い止めないと人間の未来はないかも。

食べ物豆知識 第63回 ピーマン

最近私はピーマンをよく食べています。ピーマンには毛細血管を丈夫にするビタミンPが多く含まれ、ビタミンCも同程度の大きさのレモンに匹敵するほどの量が。ビタミンCは血中の中性脂肪排出を促す作用があり、動脈硬化や高血圧防止にも効果があるそうです。ビタミンCは熱に弱く、加熱すると壊れてしまう性質がありますが、ピーマンの場合は肉厚なので加熱しても壊れにくいとか。

まつお正秀のフィルム

民主党の代表選で勝利した野田内閣が誕生。小沢一郎氏の影響を受けた内閣では自民党とすぐに連立できないという力が働いたかどうかは不明だが、いまやマスコミからは復興や増税のためには大連立が望ましいという論調の大合唱が始まっている。2005年頃から、今の政治の行き詰まりを打開するのは政権交代ができる二大政党だ、と先頭に立ってキャンペーンを張ってきたのもマスコミだった。戦前はわが党以外の政党が自ら解散して大政翼賛会に合流し、侵略戦争へと突き進んでいった。その時に治安維持法などで日本共産党の弾圧をはじめとして思想統制が行われ、戦争が不利になっただけでなく大本営発表でウソの報道を余儀なくされた苦い反省をマスコミは持っている。ところがやらせメール問題をしんぶん赤旗が報じても無視。1970年代、原発に批判的だった毎日新聞までも広告料ほしさに容認が変わっていった。物事の本質に迫れず、体制側に付く姿勢は今も変わっていない。